

令和7年度 第2回 野々市市子ども・子育て会議  
会議録（要旨）

日 時：令和8年3月23日（月）  
午後7時～  
場 所：市役所2階201会議室

1 出席委員 全体会議 17人（欠席2人）

2 配布資料

- 資料1 野々市市子ども計画の概要（こども版）（案）
- 資料2 令和7・8年度 市内保育園・認定こども園・幼稚園定員  
令和7年度市内保育園・認定こども園・幼稚園 利用児童数
- 資料3 保育士等への奨学金返還支援について
- 資料4 保育園大規模改修事業について
- 資料5 放課後児童クラブについて
- 資料6 こどもの意見表明について
- 資料7 令和7年度野々市市の児童虐待等の状況について

3 会議録

◎ 全体会議

1 開会

会議の成立を報告

2 部長挨拶

3 議件

1. 野々市市子ども計画の概要（こども版）（案）について  
説明【事務局】資料1に基づき説明

【委員】

前回、お話したように子ども達の意見表明が可能であるということから、権利主体としての子どもの姿を全部組み入れていただき、このような形になりとてもよかったと思っております。取り組み6まで載せたことも、俯瞰できるのでとてもよいと思います。中でも、一人一人が大切な存在であるということが解るところ、「困った時は助け

てと言っていいんだよ。」と子どもを認めていく姿勢がきちっと載せられていると思いました。文字の量や余白も、市民や子ども達が目にするには丁度手頃だと思います。難しい作業だったと思いますが、大変有難いと感じています。

#### 4 報告

1. 野々市市内保育園等の入園申請の状況及び定員について  
説明【事務局】資料2に基づき説明

《質疑なし》

2. こども誰でも通園制度について  
説明【事務局】

- ・令和8年2月末の登録者数は120世帯、129名。6月から2月までの利用人数は延べ494名、1か月平均22名。小さい年齢ほど利用が多い。
- ・令和8年4月からは、子ども・子育て支援法に基づく新たな給付として、中央保育園、ミドリ富陽こども園、美郷保育園にて実施する。全園で障害児を、中央保育園・美郷保育園で医療的ケア児の受け入れをする。
- ・令和8年度から、市町村の区域を越えて、施設を利用できるようになる。

【委員】中央保育園で試行実施したうえでの課題や利用者の声を教えてください。

説明【事務局】柔軟利用でスタートしたところ、親の都合で子どもを預ける一時保育のような利用が増えたため、定期利用を勧めていくことにしたところ、子どもは園にすぐに慣れるようになり、保育士も子どもの受け入れに気持ちの余裕ができ、また保護者からは「同じ先生に看てもらえて嬉しい」といった声がありました。

3. 保育士等への奨学金返還支援について  
説明【事務局】資料3に基づき説明

【委員】現時点でどれくらいの見込みを立てていますか。

説明【事務局】初年度は5名ほどを見込んでいます。令和8年度から勤務開始の人が対象となります。

【委員】ゼミの学生には、奨学金制度があるため就職先を決める学生もいます。本当に大変助かる制度だと思います。学生はこういう情報をキャッチしなければとすごく思いました。

4. 保育所等の職員による虐待に関する通報義務等について  
説明【事務局】

- ・児童福祉法の改正法が令和7年10月1日施行され、保育所等の職員による虐待等の

発見時の通報が義務付けられた。保育園等における「不適切保育」に関しても、「虐待が疑われる事案」と捉え、不適切な保育自体の未然防止や改善を要するものであるとして、必要な対応を講じていく必要がある。

- ・市では、子どもの人格を尊重するとともに、子どもが権利の主体であるという認識を持って保育を実施していく。

《質疑なし》

5. 保育園大規模改修事業について  
説明【事務局】資料4に基づき説明

《質疑なし》

6. 放課後児童クラブについて  
説明【事務局】資料5に基づき説明

《質疑なし》

7. こどもの意見表明について  
説明【事務局】資料6に基づき説明

【委員】実際に子ども達に意見を聞いた感想ですが、指導員の理解不足により、子どもにどのように意見を求めたらよいか？難しかったです。質問も子どもにとっては難しかったのではと思います。こども計画（こども版）が解り易いため、意見表明の前に、こども計画の説明をしてもよかったですと思います。

【委員】「居場所」という言葉を、子ども達は、大人のような共通概念はなく、バラバラのとらえ方をします。結果を見ると、こういうものかなという気もしますが、学童を評価する意見の少なさがちょっと気になります。学童でアンケートを取るならば、学童の人と細かく打ち合わせて、居場所とは何か？すり合わせて、私たちが知りたい事は何なのか？整理してアンケートをしたら、学童でアンケートをとる価値が出てくるのかなと思います。せっかく取る調査ですから、目的をしっかりと、携わる人の共通理解を深め、返ってくる答えの予測をある程度して、アンケートを取るべきです。回を重ねると、子ども達も慣れてきて、対応してくれると思います。3年位かけてこの調査をしていってはどうでしょうか。

【委員】こども計画とリンクさせた質問ということで、案ですが、こども計画に「困った時は「助けて！」と言っていいんだね。」とあります。授業で「わからない」と言える授業は、本当にいい授業です。「わからない」って言えますか？という事を聞けたらいいと思いました。質問の方ですが、Liqidの39件は少ないでしょうか。また、夜間保育や夜間学童の利用の希望は、どれくらいあるか教えてください。

説明【事務局】39件ですが、Liqlid 自体がまだ野々市市民になじみがなく、子育て以外の他のテーマでも、大体同じ位の件数となっています。今回は市の SNS で周知しましたが、予想以上に反響があったと思っています。今後は、さらに意見募集をして、市民に Liqlid が根付いていけたらよいと思っています。次に、日祝日や夜間も利用できる学童等のニーズですが、現在、土曜開設の学童のニーズがあるため、一定数見込まれます。今後調査して行きます。

【委員】Liqlid は気軽に回答できる良いツールだと思います。いろいろな方に知っていただきたいと思っています。

#### 8. 児童虐待の状況について

説明【事務局】資料7に基づき説明

《質疑なし》

#### 9. ヤングケアラー実態調査について

説明【事務局】

- ・令和8年度から新規事業として実施する。
- ・小学校5年生、中学2年生、市内の高校生を対象として実施予定。
- ・調査結果により、実態を把握して、子育て世帯訪問支援事業のヘルパー派遣や県のカウンセラー派遣等を活用した必要な支援について検討していく。

《質疑なし》

#### 10. 子育て世帯訪問支援事業について

説明【事務局】

- ・現在、健康推進課で実施している産後安心ヘルパー派遣事業の対象者の範囲を広げ、ヤングケアラーの家庭や育児に不安・負担を抱える子育て世帯や妊産婦の世帯にヘルパーを派遣する。

《質疑なし》

## 5 閉会